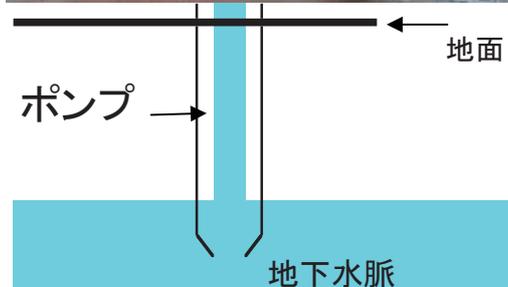




# 水道水が届くまで 水はどのようにして各家庭などへ届くのか 説明いたします。

## ① 水源地

地下水をポンプでくみ上げ、同時に滅菌消毒用の薬品を注入します。町内に8箇所あります



## ② ポンプ場

機械(ポンプ)で水圧をかけ、水を配水池に送ります。町内に10箇所あります



## ☆ 送水管の役割

水源地から水を送る重要な水道管です。道路の中に埋設してあります。なかには、口径30cmのものもあり、町内に約20kmあります。



※大崎町の水源は、すべて地下水です。

## ☆ 配水管の役割

配水池から水を送る水道管です。各家庭の近くの道路まで、町内全域に整備され、この管までを水道課が管理しています。老朽化したものを随時交換する必要があり、町内に約245kmあります。

## ③ 配水池

一時水を貯めておくタンクです。コンクリートやステンレスで出来ています。

町内に9箇所あります



## ④ 各家庭などへ

蛇口からいつでも水が出ます。



※住宅敷地内の水道管(給水管)・止水栓などは所有者の財産のため個人管理となります。

## ◎ 水道を使用される皆様からいただく水道料金で賄う主な費用

- ・ 水質の検査費用
- ・ 殺菌消毒用の薬品費
- ・ 水道メーターの交換費用
- ・ 水源地建設など大規模な工事時に借りた借入金の返済(元金・利息)
- ・ ポンプの電気料金
- ・ 水道本管の漏水修理費用
- ・ 老朽化した配水管などの更新工事費用